

高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2025



空港・駅・インターチェンジからのアクセス

高知龍馬空港	自家用車・タクシー		高知県立林業大学校	
	約30分(約13km)			
	JR四国バス	徒歩		
JR高知駅	特急 約12分	JR土佐山田駅	バス停「下杉田」	約25分
		タクシー		約20分(約6km)
	自家用車・タクシー		約45分(約22km)	
南国I.C.	自家用車		約30分(約12km)	

高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2025

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80

Tel.0887-52-0784 Fax.0887-52-0788

<https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail:030208@ken.pref.kochi.lg.jp

研修期間や定員、受講申請方法などを詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。



高知県立林業大学校

検索

SNSもチェック!

研修の様子などを紹介します



山を活かし
木と生きる
スペシャリスト
への道

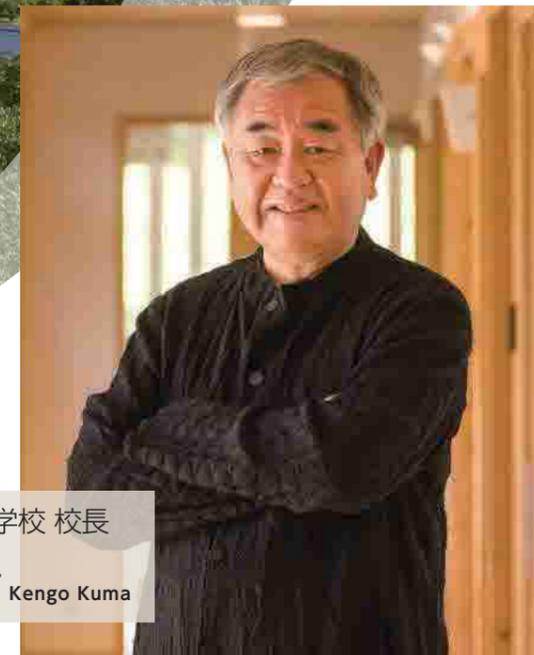


林業には 希望がある。

CONTENTS

- 01P 教育理念
02P 校長挨拶
- 03P 高知県の
林業振興の取り組み
- 04P 学校施設
- 05P 学校の特徴
06P
- 07P 基礎課程
08P 短期課程
- 09P 専攻課程
- 10P 森林管理コース
- 11P 林業技術コース
- 12P 木造設計コース
- 13P 学校生活
- 14P 就職率

高知県立林業大学校 校長
隈 研吾 Kengo Kuma



教育理念

林業再生を担う 若者たちのプラットフォーム

新しい森や木の文化、
技術を熟成し、世界に発信できる
プラットフォームを目指します。

木の世紀をリードする 志ある人材を育成

全国から志を持った若者が集い、
日本の林業や木材産業等の活性化に
貢献する人材を育てます。

現場に学ぶ 実学主義

各分野の第一線で活躍する講師陣や、
フィールド中心のカリキュラムにより、
実践力と応用力を培います。

私が初めて手掛けた本格的な木造建築は、「木を全面的に使って欲しい」という要望に応じて設計した高知県梶原町の「雲の上のホテル」です。最初に梶原町を訪ねたのは30年前で、以来、幾度となく高知県を訪れ、そのたびに感銘を受けました。人々の暮らしと森がこれほど深く、温かくつながっている地域は世界でも希ではないのかと。

こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるというだけでなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから高知県立林業大学校の校長に就任することを決意しました。



梶原町立図書館「雲の上の図書館」(高知県梶原町)



雲の上のギャラリー (高知県梶原町)

林業を再生し活性化する プラットフォームで、総合的に学ぶ。

森林が県土の84%を占め、林業の中心地とも言える高知県で学ぶということは、非常に意味のあることだと思っています。周囲の森と一体になったこの素晴らしい環境に立地する本校は、高知県が林業・木材産業をいかに重要視しているかの象徴です。

本校では、木に関わるさまざまな分野を総合的に教えていますが、これは社会がまさに必要としている教育のシステムであり、私が校長就任時に掲げた「林業を再生し、活性化するプラットフォーム」というビジョンは、すでに形になりつつあります。木に関する多様な領域を合わせるプラットフォームは、世界から見ても非常に貴重な存在であり、本校から巣立った人材は、高知県のみならず、日本全国、そして世界の「木の産業」にとって、重要な人材となります。

「木の時代」が来る。

本校で各界の優れた指導者や全国から集った仲間と出会うことによって、林業・木材産業の再生に向けた画期的なアイデアが生まれることでしょう。木の世界は奥深く、多様な技術が絡み合っており、1、2年で学びきれものではありません。社会に出てからも学び続け木の世界を探究して欲しい。そのためには、「木を愛する気持ち」を持ち続けることが重要です。

21世紀は木の世紀・木の時代が来ると、私は予測してきました。本校で学ぶ人は木の時代のリーダーになれる人だと思っています。木の時代を担っていく人材という自覚を持って、互いに切磋琢磨していただきたい。

志を持った皆さん、日本一の高知県の森で、共に学び、成長していきましょう。

高知県の林業振興の取り組み

高知県は県土の84パーセントを森林が占める、森林率日本一の県です。

この豊富な森の資源を余すことなく活用するため、「山で若者が働く、イノベーション創発型の国産材産地」を目指して、林業分野の川上、川中、川下、そして担い手に対する施策を総合的に推進しています。

川上では、デジタル技術、先端林業機械を活用するスマート林業や再造林推進などによる「森林資源の再生産の促進」に取り組んでいます。また、川中では、非住宅分野をはじめ新たな需要への高品質な製材品の供給力を向上させるなど「木材産業のイノベーション」を進めています。さらに、川下では、非住宅建築物の木造化・木質化に向けた取り組みの強化や、環境不動産の建築の促進などによる「木材利用の拡大」を目指して、積極的な取り組みを進めることとしています。

こうした取り組みを進める上で、要となるのが担い手の育成・確保であり、その核となるのが、デジタル情報の活用やスマート林業の推進に必要な、高度な技術力を持つ人材です。

このため、高知県立林業大学校は「林業を再生し、活性化するプラットフォーム」となることを目標に、基礎課程に加えて、森林管理、林業技術、木造設計の3つのコースからなる専攻課程を設置し、木に関する様々な分野の知識や技術を総合的に身につけ、林業・木材産業、そして木造建築を牽引する優れた人材の育成に取り組んでいます。

ぜひ、この高知県立林業大学校に入校し、林業の新しい風を感じ、自分の志を立てるための学びの場にしていただきたいと思えます。そして、林業・木造建築等の現場で活躍し、高知県のみならず、将来の日本をリードする人材として大きく羽ばたくことを願っています。



高知県知事
濱田 省司 Seiji Hamada

高知県の森林の現状

森林率

- 森林面積 約60万ha
- 森林率84%



人工林率

- 人工林面積 約39万ha
- 人工林率 65%

人工林総蓄積量

- 約1億8,200万m³

林業分野の取り組み

先端技術をフル活用し、イノベーション創発型の林業・木材産業を展開

柱1 森林資源の再生産の促進

- 林業適地への集中投資
- 林業収支のプラス転換
- 多様で健全な森林への誘導

柱2 木材産業のイノベーション

- 大径材の利用促進
- 需要に応じた製材品の供給体制の整備
- 森の資源を余すことなく活用

柱3 木材利用の拡大

- 環境に配慮した新たな木材流通の促進
- 非住宅建築物等への木材利用の拡大

柱4 多様な担い手の育成・確保

- ターゲットマーケティングによる就業促進に向けた取り組みの強化
- 高度な技術を有する人材の育成
- 魅力ある職場づくりの推進



校舎そのものが教材

木の魅力、木造建築の可能性を広げる先進&伝統的技術が集結。

高知県が需要拡大に努める新建材「CLT」や日本伝統の貫工法などを活用した画期的な校舎は、そのものが生きた教材。理想的な環境のなかで、林業や木造建築の基礎から実践まで、幅広く専門性を磨くことができます。

校舎の
VRコンテンツ
配信中!



CLTとは?

校舎内、CLT棟や駐輪場に使用されているCLTとは、Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティッド・ティンバー)の略称です。ラミナ(挽き板)を直交方向に積層した大判のパネルで、強度面での優位性から大型建築や中層ビル等にも利用でき、木材需要の飛躍的な拡大が期待されています。JASでの名称は「直交集成板」。



日本伝統の貫工法



CLT棟

教室などが並ぶCLT棟は、RC構造の建築に劣らない解放感を叶えています。コモンスペースのテーブル等随所にCLTを活用し、魅力を存分に体感できます。

多目的実習室

式典などを催すホールは、日本伝統の貫工法を応用したトラス構造となっています。格子状の天井は圧巻。伝統技法と最新技法を対比させながら学ぶことができます。



教室

木の温もりを感じながら木造技術を学べる教室。CLTを使った耐力壁や張弦梁を用いた天井なども教材となっています。美しい木目の四万十ヒノキの机でリラックスして学べます。

全天候対応の実習棟・シミュレーター

チェーンソーの操作技術や林業機械のメンテナンスなどの実習がいつでも可能な施設。実際の現場を想定したシーンを再現でき、天候に左右されずに実習ができます。

※架線技術をわかりやすく学習するための、全国初の架線シミュレーターや、高性能林業機械の操作を学習するための「ハーベストシミュレーター」も設置しています。



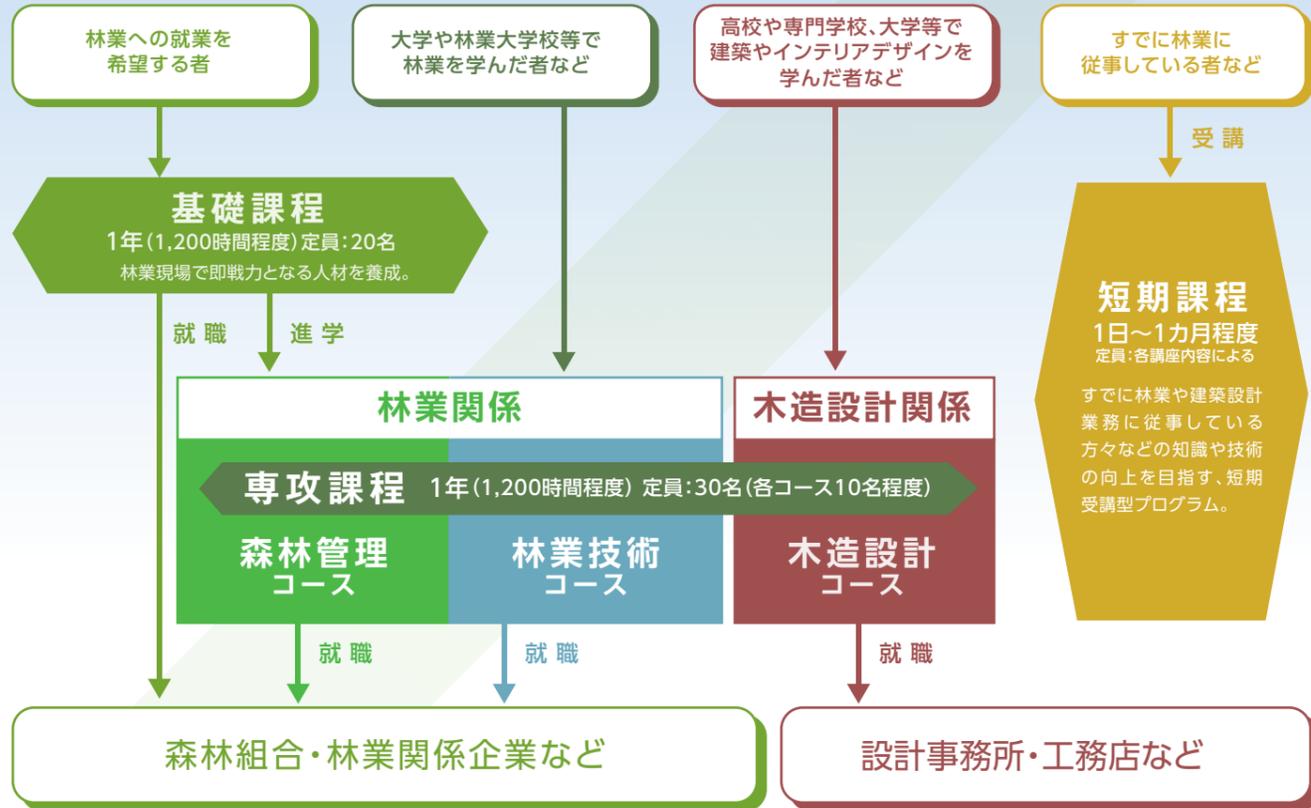
いつでも必要な実習を可能にする「全天候型実習棟・シミュレーター」

高知林大の強み

学校概要

森林率日本一の高知県で、林業、木材産業、木造建築の各分野で基礎から専門的な技術までをしっかりと学べる学校です。高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的として、平成27年4月に高知県立林業学校として先行開校し、平成30年4月に専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校しました。

強み1 それぞれのニーズに合わせた1年単位*のカリキュラム *短期課程は除く



強み2 誰もが学びやすい手厚い給付金&研修料

最大165万円(年間)の給付金!

最先端の林業が学べる環境を兼ね備えた本校研修料は年額なんと約13万円(税込)という低額設定! どなたにも負担が少なく1年の学習に安心して取り組んでいただけます。

研修料/年額130,680円(税込) ※別途、教材費などの購入費200,000円程度

高知県立林業大学校では、1人あたり最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、研修生は安心して研修に専念することができます。

給付金制度には要件があります。詳細については、お問い合わせいただくか、「高知県緑の青年就業準備給付金事業について」のホームページをご覧ください。

高知県緑の青年就業準備給付金事業について

高知 緑の青年

強み3 体験重視のカリキュラム&充実した学習環境



フィールドワークが多い
技術の体得のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっています。

インターンシップ
実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができます。

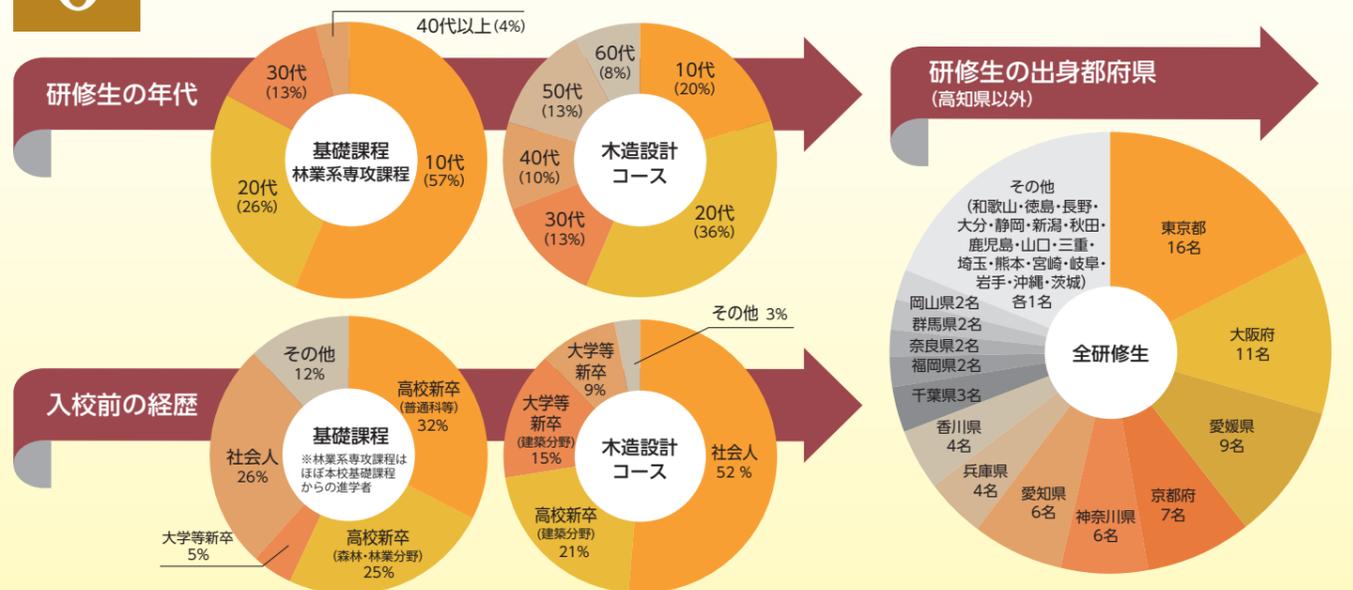
建物自体が生きた教材!
林業振興の一端を担う校舎では、建物自体が教材として利用できるように工夫されています。全天候型の大型実習棟では、天候が悪い日でも実習できます。ここには林業を学ぶ最高の環境が整っています。

強み4 林業現場で必要になる複数の資格を1年で取得できる。

強み5 希望を叶える就職支援で就職率100%

詳しくは14ページで

強み6 年代・性別・経歴・出身、多様な仲間と一緒に学べる!



※データは2024年4月時点のもの

即戦力となる人材の養成 基礎課程

林業技術や林業機械の操作、森林路網の開設など、フィールドワークが約7割を占め、即戦力となる人材を養成します。

12資格を1年で習得!

取得できる修了証
(技能講習・安全教育)

林業分野に就業する上で必要な下記の12の特別教育
及び技能講習修了証を研修期間内に取得できます。

- 伐木等の業務に係る特別教育修了証
- 刈払機取扱作業安全衛生教育修了証
- 車両系建設機械運転技能講習修了証
- フォークリフト運転技能講習修了証
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 玉掛け技能講習修了証
- 不整地運搬車運転技能講習修了証
- 走行集材機械運転業務特別教育修了証
- 伐木等機械運転業務特別教育修了証
- 簡易架線集材装置等運転業務特別教育修了証
- はい作業従事者安全教育修了証
- 機械集材装置運転業務特別教育修了証

年 齢 — 18歳以上
 研修期間 — 1年(1,200時間程度)
 定 員 — 20名
 研 修 料 — 年額130,680円(税込)
※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度

研修内容

基本能力

- 林業で使う求積公式や情報処理技術
- 林業に必要な基礎体力の育成

安全衛生

- 安全用具の目的と使用方法
- 林業の労働災害事例から学ぶ安全対策や救命講習
- 赤十字救急法基礎講習修了認定証

森林生態学

- 森林と樹木の構造
- 樹木の特徴・生理学・効能

造林・育林技術

- 造林・育林の目的や目標林型に応じた施業方法
- 造林・育林の基礎技術
- 造林・育林実習

森林・林業・木材産業

- 全国の林業の動向や政策の最新情報の解説
- 木材利用の基礎、原木市場・集成材工場等の視察
- CLTの利活用、木質バイオマス発電所の視察

林業機械

- 林業の機械化の意義や課題
- 車両系・架線系の作業システムの基礎知識と特性
- 機械操作、集材機操作等の基礎知識と実技
- 安全で正確な伐倒技術の修得

森林計測

- コンパス測量の基礎やGPS等による測量システム
- 森林の材積測定や木材の材積測定

路網作設

- 効率的な作業システムに必要な森林路網の開設技術

里山保全・活用

- 森林保全と里山資源の活用や生物多様性
- 特用林産物の活用、鳥獣被害対策
- わな狩猟免許取得

技能講習・安全教育

- 就業時において必要な資格の習得
- 安全管理、作業に必要な知識と技術

インターンシップ

- 森林組合や林業関係企業での就業体験

実際の授業を
動画でチェック!



本校
専攻課程への
進学も!



卒業後の活躍の場

- 森林組合
- 林業関係企業
など

VOICE 卒業生の声

林業県・高知の力になりたい。

農業高校出身なので、高校でも林業に関する授業があり、関心を持っていました。資格を取得し、卒業後は森林組合に就職して、林業県高知を盛り上げていくのが現在の目標です。私たちが学んでいる林業大学校は、校舎も多種多様な技術が詰まった教材で、実際に触れて学べる環境が想像以上に整っています。また、インターンシップによる職場体験などの学生への支援制度も充実しており、安心して学べます。

高知県出身 基礎課程 北川 知嘉良(当時18歳) Chikara Kitagawa

林業大学校の、
ここが魅力!



知識・技術のスキルアップ 短期課程

すでに林業や建築設計業務に
従事している方々などの
知識や技術の向上を目指します。

年 齢 — 制限なし
 研修期間 — 1日~1カ月程度
 定 員 — 講座内容により決定
 研 修 料 — 1日当たり520円(税込)または無料
 対 象 者 — 林業や建築設計業務に従事している方
 小規模林業実践者、ボランティアの方、
 森林・林業・木造建築に興味を
 お持ちの方など



研修内容

- リカレントコース
- 元気な地域創造コース
- 小規模林業向けコース
- 技術指導コース
- 木造建築コース
- 森林ボランティアコース
- プランナーコース
- 資格取得コース

※「リカレントコース」は、
本校の専攻課程の講義を
広く受講いただけるコースで、
他では学べない一流の講師陣
による講義となっています。

お申込み
について

高知県林業労働力確保支援センターのホームページで内容をご確認の上、お申し込みください。

<https://www.shien-center39.com>

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80
 TEL.0887-52-5911 FAX.0887-57-0396
 E-mail:info@shien-center39.com



中核を担う人材の養成 専攻課程

大学教授や各分野の第一線で活躍する講師による
充実した授業で最先端の技術や知識が身につきます。

年齢 — 18歳以上 ※森林管理コース、
林業技術コースの年齢は19歳以上
 研修期間 — 1年(1,200時間程度)
 定員 — 30名 ※各コースの定員は10名程度
 研修料 — 年額130,680円(税込)
※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度

将来取得を目指す
資格

- 認定森林施業プランナー
- 林業架線作業主任者
- 森林総合監理士(フォレスター)
- 林業技士
- 森林情報士(森林GIS)
- 建築士 など

3コース共通科目 3コース全ての研修生が共通して学ぶ科目です。

森林・林業経営や森林の持つ多面的機能、
木材利用など幅広い知識を習得できます。
[木造設計コース]の受講生にとっては、森
林文化や森林の重要性、さらには植栽から
伐倒などの造林作業を学び、実践すること
により、建築材料として木材を使う意義、木
を活かすことの重要性を学ぶことができます。

森林・林業経営概論	鳥獣被害対策
造林学・実習	労働安全衛生
森林文化・多面的機能学	救急法講習
木材利用学	無人航空技術
木材コーディネート	特別活動
地域公共政策	インターンシップ
欧州型林業	課題研究

特別教授

時代をリードする一流の講師陣!

<p>東京農工大学 名誉教授 土屋 俊幸 農学博士。専門分野は林学。研究テーマは 自然資源管理論、観光レクリエーション論。 農林水産省「林政審議会」会長を勤める。</p>	<p>芝浦工業大学 名誉教授 三井所 清典 (株)アルセッド建築研究所代表取締役。 公益社団法人日本建築士会連合会会長 などを歴任。</p>	<p>高知大学 名誉教授 後藤 純一 農学博士。専門分野は林業工学、森林利用 学、地理情報システム学。日本森林学会常 任理事(大会)、森林利用学会会長を歴任。</p>
--	---	--

<p>株式会社内海彩・長谷川龍友建築設計事務所 代表取締役 内海 彩</p>	<p>(特非)活木活木森 ネットワーク理事長 遠藤 日雄</p>	<p>東京都市大学 名誉教授 大橋 好光</p>	<p>高知大学 名誉教授 川田 勲</p>
<p>ブラウツ工科大学 教授 Gerhard Schickhofer (ゲルハルト・シックホッファー)</p>	<p>東京大学生産技術研究所 教授 腰原 幹雄</p>	<p>工学院大学 理事長 後藤 治</p>	<p>東京大学 名誉教授 酒井 秀夫</p>
<p>東京大学 名誉教授 白石 則彦</p>	<p>高知大学 名誉教授 塚本 次郎</p>	<p>高知大学地域協働学部 准教授 中澤 純治</p>	<p>銘建工業株式会社代表取締役社長・ (一社)日本CLT協会代表理事 中島 浩一郎</p>
<p>(一財)日本森林林業振興会 会長 沼田 正俊</p>	<p>㈱ウッズ代表取締役・ 木材コーディネーター 能口 秀一</p>	<p>京都大学フィールド科学教育 研究センター准教授 長谷川 尚史</p>	<p>木構造振興機 客員研究員 原田 浩司</p>
<p>福島大学農学群食農学類 准教授 藤野 正也</p>	<p>宮内建築 代表 宮内 寿和</p>	<p>桜設計集団一級建築士事務所 代表 安井 昇</p>	<p>(敬称略 五十音順)</p>

専門的な
知識や技術が学べる
3つのコースから
選べます。

森林管理
コース

林業技術
コース

木造設計
コース

講師からの
メッセージ動画も
チェック!



専攻課程

森林 管理 コース

目指す人材像

森林のあるべき
将来の姿を描き、実践できる
森林施業のプランナー



森林資源を活用した森林施業のプランナーへ



入校資格

- 林業の実務経験(1年以上)がある者
- 大学や林業大学校等で林業を学んだ者 など

公共政策講座



森林・林業政策

森林計画制度や森林組合の現状について学
びます。また、森林経営計画や補助金制度に
ついて、図面や計算など実務の習得を目指
します。

森林環境整備

現場で路網開設計画にあたる際に理解して
おきたい地形地質や、実務で必要となる保安林
制度について学びます。

林業税制

森林所有者から相談されることが多い林業税
制について、基礎的な知識を学びます。

森林GIS講座



森林情報学

森林の基本情報を一元管理する森林GIS(地
理情報システム)の基礎知識から活用方法を
学びます。また、最新の測量技術であるレー
ザースキャナによる3次元計測技術やLidar
データの活用事例などについて学びます。

森林計測学

広域の森林資源を推定するために、航空写真
(オルソ画像)及びリモートセンシングデータ
を用いた樹種判別などの判読技術、無人航空
機(ドローン)の活用技術をはじめ、材積調査手
法や林分調査手法などについて学びます。

森林情報学実習

施業地の集約化や路網整備など実際の業務
で活用することを想定した具体的で実践的な
森林GIS活用技術について学びます。

森林施業プランナー講座



提案型集約化施業

森林所有者に施業の具体的なプランを提示す
ることにより関心を高め、集約化を進める「提
案型集約化施業」に必要なスキルを学びます。

目標林型と育林技術

適正な森林管理を行う上で必要となる、目標
林型(目標とする森林の姿)の設定と、誘導する
ための育林技術を学びます。

間伐作業システムと林業機械

生産性を向上させる林業機械の組み合わせや
路網の配置など、効率的な作業システムの計画
方法を学びます。また、功程調査やコスト分析
などを用いた事業計画の改善点を確認する手
法を学習・体験します。

路網設計

森林施業を効率的に行うために必要な、林道や
作業道などの基礎知識から設計まで、実践的な
技術を学びます。

VOICE 卒業生の声

卒業後の活躍の場

- 森林組合
- 林業関係企業 など

就職先で即戦力となる知識、技術を学ぶことができました。

森林管理コースでは、林業事業者で実際に行われている施業のプランニングや森林経営計
画などの基礎を学習でき、更に最新のGNSS測量やドローンを体験することで林業の最先
端の技術を学ぶことができます。就職して一から学ぶことが難しいことも本校では集中的
に学習可能です。森林管理という目線で山を見てみると更に視野が広がります。本校の
充実したカリキュラムと設備で学び、即戦力を目指しませんか。



高知県出身 専攻課程 森林管理コース卒 林 優汰郎(当時21歳) Yutaro Hayashi

就職先 (株)とさせいほく

専攻課程

林業技術

コース

目指す人材像

現場の第一線で活躍する
高度な技術を身につけた
林業現場のエキスパート



高度な技術を身につけた林業現場のエキスパートへ



入校資格 ●林業の実務経験(1年以上)がある者
●大学や林業大学校等で林業を学んだ者 など

専攻課程

木造設計

コース

目指す人材像

森林の重要性を知る
木造建築の未来を拓く
プロフェッショナル



木造建築の未来を拓くプロフェッショナルへ



入校資格 ●建築士の資格を有する者
●高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者 など

高性能林業機械講座



林業機械総論

高性能林業機械の種類や性能、メンテナンス、安全で効率的な作業システムなどについて学びます。

高性能林業機械操作実習

高性能林業機械の特性と操作技術、作業システムや現場での作業の流れを学びます。

伐木造材技術

伐木造材機械の安全な取り扱いと正確な操作技術を学びます。

架線技術講座



林業架線

「林業架線作業主任者免許資格」の取得に必要な講習や「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」の修了に必要な知識と技能を学びます。

架線知識開発

架線シミュレーターを活用し、理論と実践による架線力学等を学びます。また、フィールドワークを通じて、作業手順など架線集材の実践的な技術を学びます。

森林作業道講座



作業路網設計

森林経営の基礎的な生産基盤である路網について、測量などの基本的な知識、路網計画等を学びます。

作業道開設実習

計画に基づき実際に作業道を開設します。また、路網を計画する上で役に立つ最先端技術について学びます。

技能講習

車両系建設機械(解体用)、高所作業車運転技能講習、ロープ高所作業者の講習修了証の取得を目指します。

木造建築設計講座



木質構法概論

日本古来の柱・はりによる軸組構法をはじめ、枠組壁工法やCLT工法、混構造などさまざまな構法の仕組みを学びます。実習では構造模型の製作を行います。

設計・製図

CADや3Dモデリングを習得し、住宅や中大規模建築物の設計課題に取り組みます。講師によるエキス指導、模型製作を行い、効果的なプレゼンテーション方法を学びます。

環境性能・耐久性設計

温熱環境、音環境および腐朽・シロアリ対策などの耐久性について学び、性能設計技術を習得します。

コミュニケーション学

設計の意図を他者に的確に伝えるために、伝える力、聞く力、形にする力を授業と実践的なワークショップによって学びます。

木造防災設計講座



木質構造設計

木造建築物の設計に必要な構造計画・構造設計・構造計算を習得し、地震や風に対して安全な設計法を学びます。

木造防耐火設計

木造建築物の設計に必要な防火、耐火の知識を習得し、火災に強い設計法を学びます。

建築法規

建築基準法ほかの関連法規について学び、適法な木造建築を設計する方法を習得します。

木造建築施工・木材利活用講座



木造建築施工

伝統構法からCLT工法まで、さまざまな木造建築物の施工方法、施工上の要点について学び、適切な監理を行うことのできる知識を身につけます。

木材利用特論

木材の流通や規格について学ぶことで原価管理や木材の効率的な利用方法を習得し、合理的な設計を行うことのできる知識を身につけます。

木材加工・自力制作

木材の各種強度、ヤング係数など物理的性質、特徴について学び、耐力壁の設計と自力制作を行います。

材料実験・測量

材料のヤング係数や含水率の測定、部材の曲げ・圧縮実験、壁のせん断耐力試験などを行います。試験は全国有数の試験設備を有する県森林技術センターのサポートを受けています。

実際の授業を
動画でチェック!



取得できる修了証
(技能講習・安全教育)

- 車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了証
- ロープ高所作業特別教育
- 林業架線作業主任者講習修了証(実務経験2年後、免許取得可能)
- アーボリストBAT1、2
- 高所作業車技能講習

VOICE 卒業生の声

卒業後の活躍の場

- 森林組合や
- 林業関係企業
など

林業は、チャレンジする価値のある奥深い仕事。

本コースの搬出間伐実習では伐倒から集材、造材、搬出までを並行して行い、作業に必要な技術のみならず、コミュニケーションの必要性も学べます。作業道開設実習も、仕事で生かせる技術です。私は3回のインターンシップがきっかけで、現在の森林組合に就職しました。林業は体力が不安という方も、私のように学校生活を通じてつけることができます!モチベーションを上げながら取り組んだ林業への挑戦は、自信になっています。



高知県出身 専攻課程 林業技術コース卒 片岡 紀文 (当時20歳) Motofumi Kataoka

就職先 須崎地区森林組合

VOICE 卒業生の声

卒業後の活躍の場

- 設計事務所
- 工務店
など

高度な専門性と、木を育て使う環境を体感。

高知県は海と山が近く、川上から川中、川下までが密接です。林業の最前線で、最新の木材利活用建築の事例も多いのが魅力でした。設計士として25年を経た私が、1年間じっくり学び、成長できたことに感謝します。自然・森林環境の大切さ、木を使うことが中心の生活地域に身を置き、知り、将来を見すえた専門性に特化した授業を受け、施設環境の整った本校での学びを、ぜひ。



東京都出身 専攻課程 木造設計コース卒 國枝 東史生 (当時48歳) Toshio Kunieda

就職先 (株)限研吾建築都市設計事務所

